

総務文教常任委員会資料

令和4年9月2日

教育委員会
教育振興部生涯学習課

目 次

・令和３年度指定管理者導入施設のモニタリング（業務の履行状況）
について

- | | |
|---------------|------------|
| 1 加東市やしろ国際学習塾 | ・・・ P1～P7 |
| 2 加東市東条文化会館 | ・・・ P8～P13 |

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市やしろ国際学習塾

サービスの質に関するチェックシート (チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケート調査結果の活用
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子育て世代を対象とした事業の展開 SNS、ホームページ、新聞紙の活用
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き(例：予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	文化連盟と共催し市民参加のイベントを実施
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	プロのアーティストが小学校を巡り楽器の演奏会実施
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	○	適切に実施
維持管理業務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
			快適に利用できる環境となっているか	○	快適に利用可能
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給済み確認
			全体的(駐車場を含む)に、清潔に保たれているか	○	清潔保持確認
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施、消防設備の操作習得
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用可能
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	異常が認められれば市へ随時報告

外構・植栽等管理業務	○	指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	指定管理者の責任区分内では修繕なし
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好な管理
		草刈や除草はされているか	○	除草済み確認
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ゴミの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

やしろ国際学習塾

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
オトハコ ファミリーコンサート～おへやでピクニック2～	定員30組 (午前15組/午後15組)	午前 13 組/15 午後 10 組/15 23組/30 来場数84人	○	76.7%
加東市文化講演会 「女優原田ヒサ子」上映会 原田美枝子トークショー	定員150人	来場数143人	○	95.3%
秋川雅史 千の風になって コンサート～聴いてよく分かるクラシック3～	定員200人	来場数177人	○	88.5%
ケロポンズファミリーコンサート2022	定員400人	午前185+25人/200 午後182+20人/200 来場数412人 +の数字は膝上鑑賞者	○	103.0%

地域交流センター

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
中澤卓也コンサート	定員324人	来場数208人	△	64.2% 定員に対して来場者数が少なかった。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

やしろ国際学習塾

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
加東市音楽教室	加東市バイオリン教室 ほか3教室	来場数延べ2,880人 ※加東フィルハーモニー管弦楽団は、弦楽器のみ活動 ※加東混声合唱団は1年間休講	市民文化団体の成果発表の機会になっている。
定期演奏会・発表会	加東フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会、加東邦楽演奏会	邦楽演奏会は来場数162人 ※加東フィルハーモニー管弦楽団アンサンブル特別講演は関係者のみで来場者55人(後日ケーブルテレビ・YouTubeで配信)	
フラ☆フェスタ2021	北播磨地域のフラダンス団体が出演するフラダンスの祭典	無観客収録 ケーブルテレビで放映	
スタインウェイを弾いてみよう	コンサート用ピアノ「スタインウェイ」を弾く機会の提供	来場数27人	
椿三重奏団コンサート	ピアノコンサート	来場数183人	加東市の芸術文化の向上に貢献している。 加東市のイベントの後方支援や特産品のPRなどに貢献している。 また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、YouTube配信を行ったりと、工夫を凝らして取り組んでいる。
音楽探偵バツハの事件録 ～「鍵の掛かった箱とショパン」～	謎解きゲームとクラシックコンサート	来場数56人	
純烈コンサート	歌謡コンサート	来場数615人	
愛すべき酔っ払いたちの700年	加東市産山田錦応援事業	来場数83人	
吉田類と加東で乾杯 ～今夜は日本酒で「いざ酔い」談義～		無観客 YouTubeチャンネルにて配信(LIVE配信)	
茨木智博オカリナ・コンサート「クラシック・オカリナの世界」	オカリナのコンサート	来場数81人	
バレエ合同発表会	市内のバレエ団体	来場者277人	
こいのぼりドレス撮影会	やしろ国際学習塾開館30周年記念として、アート写真・映像を収録。	YouTube配信	
加東市合唱祭	加東市の合唱団体による発表会	→中止	
加東フィルハーモニー管弦楽団スプリングコンサート	クラシックコンサート	→中止	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
かとう民謡フェスティバル	加東市内の民謡団体が集うフェスティバル	→中止	

地域交流センター

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
りゅーとぴあ発 「ハリネズミ」		→中止	※出演者体調不良のため中止
りゅーとぴあ発 物語の 女シリーズ2 「燃えよ剣」	十朱幸代、宮川彬良（ピアノ）による朗読劇	来場数110人	来場者を増やし、より効果的な事業を展開することを期待する。
県民芸術劇場（一般公演）人形劇団クラルテ 「11ぴきのねこふくろのなか」	子どもたち向けの人形劇	午前146+17人 午後153+13人 来場数329人 +の数字は膝上鑑賞者	加東アート館協力企画し、取り組まれている。
桂吉弥独演会	桂吉弥、桂佐ん吉、桂弥っこによる落語	来場数360人	市町ホール活用支援事業（助成事業）を活用し、財源確保に取り組んでいる。
かとうきらめきシネマ	映画の上映会（計5回） ・千と千尋の神隠し ・もののけ姫 ・嘘八百京町口ワイヤル ・大コメ騒動 ・キネマの神様	来場数554人	来場者を増やし、より効果的な事業を展開することを期待する。

各学校・地区公民館

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
おんかつ☆学校公演	プロのアーティストが小学校を巡り楽器の演奏を行う・ウェブコンサート	来場数641人 (加東市内の全小学校対象)	加東市の芸術文化の向上に貢献している。
	加東市高齢者大学 合同講座 アフタヌーン・コンサート	来場数100人	
加東プラスフェスタ	加東市内の吹奏楽団の練習会場の提供	加東市内 4 中学校 140人	
はじめての狂言	伝統芸能の狂言を市内小学生対象にした鑑賞会	来場数 336 人 市立小学校の 6 年生全員招待	次世代応援舞台芸術支援事業（助成事業）を活用し、財源確保に取り組んでいる。

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	57,000千円	57,214千円	214千円収入増
	利用料金	5,250千円	7,326千円	2,076千円収入増
	事業収入	9,939千円	6,013千円	3,926千円収入減
	その他収入	32,370千円	33,803千円	1,433千円収入増
	収入計 (a)	104,559千円	104,356千円	203千円収入減
支 出	人件費	23,829千円	22,986千円	843千円支出減
	施設維持管理費	34,260千円	32,494千円	1,766千円支出減
	事業費	44,677千円	43,552千円	1,125千円支出減
	その他 (公租公課など)	1,993千円	2,841千円	848千円支出増
	支出計 (b)	104,759千円	101,873千円	2,886千円支出減
(a) - (b)		△200千円	2,483千円	
前年度繰越		0円	0円	
収 支		△200千円	2,483千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	黒字収支となり、適切に運営されている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	SNS、ホームページ、新聞紙を活用し来場者の増加に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	清掃や保守点検など業者委託を長期継続契約にすることで、経費縮減を図っている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	他のイベントと協調する取組を行い、支出を抑えるように取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和3年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市やしろ国際学習塾
施 設 所 在 地	加東市上三草1175番地
指 定 管 理 者	名 称 公益財団法人 加東文化振興財団 代表理事 住 所 加東市上三草1175番地
モニタリング の実施方針 ・ 方法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	加東市教育委員会生涯学習課 Tel0795-43-0545 担当者氏名 三和田 剛浩

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

特に、自主事業については、市、関係団体、地域及び学校と連携した文化事業を展開し、地域の活性化に寄与している。加えて、子ども情操教育に重点を置いた事業が多く実施され、子どもから大人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

ホールの稼働率は前年度より増加した。コロナ禍の厳しい状況の中、感染対策を徹底した上で、来場数の確保に努めており、その結果、収支が黒字につながっているのは、評価できる。

全ての事業が、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、国のガイドラインを遵守した上での実施が必須であり、例年どおりの運用は困難であるが、利用者の安全を第一に考えて、集客力のある魅力的な企画を検討していく必要がある。

2 今後の改善に向けた考え方

本市の芸術文化の振興を図るため、公の施設として運営管理に努めるとともに、地域の芸術文化の発信拠点として利活用されるよう、引き続き努力いただきたい。

多目的室前ロビーを夏休み期間に学習スペースとして有効活用し、施設を市民の憩いの場の要素を取り入れるような運営をしている。引き続き市民に愛される施設となるような運営を図ってほしい。

なお、今後も引き続き、公益財団法人全国公立文化施設協会作成のガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで円滑に事業を遂行してほしい。

3 業務の履行状況について

仕様書や協定書等で定めた事業や業務は高い水準で達成されているため良好である。

予定していた事業やホール利用の貸館については、新型コロナウイルスの影響で中止したイベント等があったものの、事業・業務によっては、YouTube配信を行うなど、工夫を凝らして取り組んでいる。今後も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じ、ホールの稼働率を上げるとともに、さらなる集客の見込める事業の取組に期待する。

なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、イベントや貸館業務を中止としたことで、ホールの稼働率及び年間利用者数は、平常時（平成30年度）に比べると下回っている。それでもなお、昨年度よりできる限りイベント等の開催でホールを活用したため、利用者数も回復している状況を踏まえると、適正に業務を履行されている。

【参考】

やしろ国際学習塾

	H30	R1	R2	R3
ホール稼働率	58.1%	55.2%	12.25%	30.25%
利用者数	16,728人	18,485人	2,902人	8,422人

4 サービスの質について

利用者アンケート調査を行い、事業に対する満足度においては90%以上の方が満足と答えており、イベント内容において評価は良好である。なお、アンケートの回収率（平均約17%）は、WEBから紙アンケートに戻したことにより、昨年度より10%増えた。今後も、利用者ニーズの把握の方法を検討し、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいくことを望む。

5 収支状況等について

事業収支については、経費の見直しを図りつつ節減に取り組む工夫がなされ、結果収支黒字につながっており、適正な運営がされている。

引き続き、経費削減に努めるとともに、効率的・効果的な事業の運営を期待する。

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市東条文化会館

サービスの質に関するチェックシート (チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	改善すべき意見等があれば、検討し、対応に努めている
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子どもを対象とした事業の展開 SNS、ホームページ、手作り新聞、新聞紙の活用
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて休館日の開館を実施
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	運営ボランティアの活用
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	社吹奏楽団との連携
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	適切に実施
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
			快適に利用できる環境となっているか	○	快適に利用可能
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	指定管理者の責任区分内では修繕なし
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給済み確認
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	清潔保持確認
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用可能
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	指定管理者の責任区分内では修繕なし

			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好な管理
			草刈や除草はされているか	○	除草済み確認
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ゴミの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
日本木管コンクール	クラリネット部門 全4日	予備審査 96名 本審査 56名	○	R元年度（117人出場）より出場者数は減となったが、予備審査をビデオ審査にする等コロナ対策を講じ、開催した。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
打楽器アンサンブル マトカ～MATKA～	打楽器アンサンブルコンサート	来場数 123人	ホールの特徴を活かし、良質な芸術性の高い舞台鑑賞の機会を提供している。
エリック・ミヤシロ 播磨の国吹奏楽団 加東特別公演	一流トランペッターと一般参加を含めた吹奏楽コンサート	来場数 137人	
こどもオペラ 「ブレーメンの音楽隊」	親子で楽しむクラシック名曲コンサート	来場数 183人	
フルートハープリ帰り公演	里帰りコンサート	来場者 73人	
吉田正記念オーケストラ コンサート	宝くじ文化公演	来場者 440人	
マロが贈る「クリスマス オルガン ファンタジー」	クリスマスコンサート	来場数 193人	

社吹奏楽団 定期演奏会	吹奏楽団体による演奏会	ケーブルテレビにて 配信	市民の文化活動を交流・発表する機会になっている。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、テレビ配信を行ったりと工夫を凝らして取り組んでいる。
コスミック通信の発行	広報誌の発行	年に2回	芸術文化への関心、参加を促進している。
コスミックひろばの発行		→中止	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
はじめてのフルート教室 個人レッスン教室	フルート教室の開催	来場数延べ228人 ※2月・7月～開講 ※7月発表会中止 ※休講期間中、オンライン授業実施（希望者のみ）	市民の生涯学習の機会を提供し、興味関心を持ってもらえる場になっている。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策としてオンラインを活用し取り組んでいる。
コスミック歌声喫茶	生演奏による市民参加の音楽イベント	→中止	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	17,727千円	17,772千円	45千円収入増
	利用料金	4,300千円	3,342千円	958千円収入減
	事業収入	3,170千円	3,439千円	269千円収入増
	その他収入	8,713千円	9,485千円	772千円収入増
	収入計 (a)	33,910千円	34,038千円	128千円収入増
支 出	人件費	4,800千円	4,979千円	179千円支出増
	施設維持管理費	6,950千円	6,754千円	196千円支出減
	事業費	19,791千円	18,611千円	1,180千円支出減
	その他 (公租公課など)	2,368千円	2,194千円	174千円支出減
	支出計 (b)	33,909千円	32,538千円	1,371千円支出減
(a) - (b)		1千円	1,500千円	
前年度繰越		1,000千円	42千円	
収 支		1,001千円	1,542千円	

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	採算性を視野に入れつつ、様々な機会を提供し、適正に自主事業を運営している。 黒字収支となり、適正であると評価する。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	新聞への掲載を行うと同時に、SNS、ホームページ、手作りの新聞を活用し、来場者の増加に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	会員、賛助会員、運営ボランティアの拡充を図り人件費の削減に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和3年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市東条文化会館
施 設 所 在 地	加東市天神66番地
指 定 管 理 者	名 称 株式会社五洋産業・特定非営利活動法人新しい風かとう 代表者 住 所 加東市天神66番地（代表団体の住所）
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	加東市教育委員会生涯学習課 Tel.0795-43-0545 担当者氏名 三和田 剛浩

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

日本木管コンクール（クラリネット部門）は、新型コロナウイルス感染症感染対策を講じ、予備審査をビデオ審査にするなどし、密を避ける工夫を施し、開催できたことは評価できる。

また、自主事業においては、ホールの特徴を活かしたコンサートを企画するとともに、引き続き運営ボランティアを活用して経費の削減に取り組むなど、運営努力をされている。

全ての事業が、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、国のガイドラインを遵守した上での実施が必須であり、コロナ禍前の運用は困難であるが、利用者の安全を第一に考えて、実施の可否を判断するとともに、採算性を視野に入れつつ、経営を圧迫しない、集客力のある魅力的な企画を検討していく必要がある。

2 今後の改善に向けた考え方

当法人の限られた財源の中で当館の運営を継続していくためには、補助金等の財源確保に努めるとともに、集客力のあるイベントや市民の文化活動において、交流・発表する事業を展開し、かつ経営を圧迫しない方法を検討しながら綿密な収支計画を持って事業を実施していく必要がある。

また、昨年度は、隣接する東条学園との連携として、開校式や、吹奏楽部の定期演奏会にてホールを活用いただくなど、市民に親しみを持たれる施設の運営に取り組んでいる。引き続き、ホールの活用方法を検討し、ホール稼働率を上げる取組を行うとともに、市民に愛される施設となるような運営を図ってみたい。

なお、今後も引き続き、公益財団法人全国公立文化施設協会作成のガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じ、円滑に事業を遂行してもらいたい。

3 業務の履行状況について

指定管理者が行う事業・業務は概ね達成できている。

自主事業においては、新型コロナウイルス感染症感染対策を行った上で、こどもオペラやクリスマスコンサートを開催し、少しでもホール稼働率を上げるための努力をされている。

また、コロナ禍において、積極的にオンラインを活用するなど、工夫を凝らした事業展開に努められていると評価できる。

なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、イベントや貸館業務を中止したことで、ホールの稼働率及び年間利用者数は、平常時に比べると下回っている。

コロナ禍において、外出を自粛される方が多く、そこまで利用者数が回復しなかったが、昨年度よりイベント等においてホールを活用したため、ホールの稼働率は令和2年度時に比べると増加しており、適正に業務を履行されている。

【参考】

東条文化会館

	H30	R1	R2	R3
ホール稼働率	40.2%	41.5%	27.4%	34.6%
利用者数	13,702人	11,498人	3,013人	3,506人

4 サービスの質について

コスミックホールの特色、響きを活かし、音楽を中心にしながらも、多様で多彩な舞台芸術事業の公演を企画するよう努力されており、評価できる。施設面においては、適切に管理され清潔に保たれている。

利用者アンケート調査を行い、事業に対する満足度においては99%以上の方が満足と答えており、イベント内容において評価は良好である。次年度以降についても、利用者アンケート調査の意見を反映した事業展開に取り組んでいくことを望む。

5 収支状況等について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響があったが、最終予算の黒字化を目指し、寄付金や協賛金の獲得に努めるとともに、自主事業の精査による事業費の縮小、運営ボランティア活用による人件費の削減などに取り組んだことにより、限られた財源の中で適切に運営している。

結果、決算において黒字を確保したことは、指定管理者の努力であると評価する。